

中部タンクトラック部会

部会長 杉江 豊文

「荷卸し時相互立会い推進全国一斉キャンペーン」
の実施アンケート調査結果について（ご回答）

I 貴社におけるキャンペーンの取り組み状況等

設問1. 貴社内でキャンペーンについての周知を行いましたか。 (回答数42社)

- | | |
|----------------------|----|
| ①間接部門を含めて社内全てに周知した | 30 |
| ②運行管理者及びドライバーにのみ周知した | 12 |
| ③社内に周知しなかった | 0 |
| ④その他 () | 0 |

設問2. 社内への周知方法を教えてください。 (回答数42社)

- | | |
|-------------------------|----|
| ①会議や朝礼、点呼時の時に口頭で周知した | 26 |
| ②社内報等文書（電子メールを含む）にて周知した | 0 |
| ③文書の周知と併せて口頭でも説明した | 18 |
| ④その他 () | 0 |

- ・今回、荷卸し時の安全対策、リーフレットをパウチして全員に持たせ、周知徹底する旨の方法をした。

設問3. キャンペーンに取り組んだことで、貴社のドライバーの意識に変化はありましたか。 (回答数42社)

- | | |
|------------|----|
| ① 変化あり () | 26 |
|------------|----|

- ・荷卸し立会いチェック表の記入漏れがなく、チェック表の報告は良く出来ていた。
- ・常に立会い依頼をするようになってきた。
- ・立会い依頼の頻度が増えた。
- ・日頃からの教育の成果もあり、意義があった。
- ・荷卸し立会いの必要性を更を感じるようになった。
- ・荷卸し立会い要請の取り組みに協力的になってきた。
- ・荷主と平行して実施したので、相互確認が増えた。
- ・都度の確認を行う事によって、客先からの信頼を得る事が出来、ドライバー自身も安全意識が向上した。

② 変化なし	10
③ わからない	2
④ その他 ()	4

II 納入先に対する依頼等

設問1. 納入先に対し、荷卸し時相互立会いキャンペーンの協力をしましたか。

(回答数42社)

① 積極的に依頼した	24
② 積極的では無いが依頼した	16
③ 依頼しなかった	2

設問2. 依頼はどのようにしましたか。(設問1-①・②の○をつけた片のみ)

(回答数40社)

① 所属トラック協会に手作成した啓発物(チラシ等)を配布した	2
② 所属トラック協会にて作成した啓発物(チラシ等)を提示した	34
③ 口頭で依頼した(啓発物(チラシ等)の配布・提示せず)	4
④ その他	0

設問3. 依頼した納入先は、荷卸し時に相互立会いをしてもらえましたか

(回答数42件)

① 毎回立会いあり	6
② 概ね立会いあり	18
③ 半数程度は立会いあり	12
④ まれに立会いあり	2
⑤ ほとんど立会いはなかった	4

設問4. 依頼したことによって納入先の意識の変化はありましたか。

(回答数42社)

① 変化あり(依頼前と比べ、立ち会ってもらえるようになった)	12
② 変化なし(依頼前から立ち会ってもらっている)	22
③ 変化なし(依頼前と同じく立ち会ってもらえない)	8

設問5. この設問は3-④・⑤、設問4-③に○を行けた方にお聞きします(複数回答可)
納入先が立ち会ってくれない主な理由は何だと思いますか。(回答数14社)

- | | |
|-----------------------|----|
| ① 機械的安全装置があるため | 4 |
| ② 人手が足りないため | 16 |
| ③ 面倒であるため | 1 |
| ④ その他(乗務員に対しての依存度が高い) | 1 |

※「荷卸し時相互立会い推進全国一斉キャンペーン」についての意見は下記の通りです。

- ・乗務員側の立会い啓発は、安全教育等にて浸透していますが、SS側のスタッフの意識が低いと思われる。
- ・相互立会いを依頼しても半数の所はして頂けませんが、まだ立会いをして頂けないところもある。
- ・キャンペーンの展開により、危険物取扱い納入先への相互確認の理解を求めていく事ができた。
- ・SSはセルフ化が進み、給油時のボタンを押す人が、一人しかいない場合が多く、立会い荷卸が出来ない状況になっているが、個人経営のスタンドは、前尺・後尺ハッチの確認ぐらいは相互でおこなってもらえる事が多い。
- ・以前から立会ってもらえる所は良いが立会ってもらえない所は、乗務員からお願いしてもおこなってもらえない所が多い。
- ・運送会社側からの立会い依頼も必要だと思うが、立場的に強く依頼する事は普段のコミュニケーション等に影響する事もあるように感じた。やはり、荷主からの積極的な要請が必要不可欠だと思います。
- ・在庫数量(特に後在庫)や絞りに関してユーザーがシビアになっており、前・後在庫については立会いが増加していると思います。一方でユーザーは荷卸しに関して乗務員の仕事との認識が強くホース繋ぎ替え等の立会いは積極的にしてもらえない。

以上

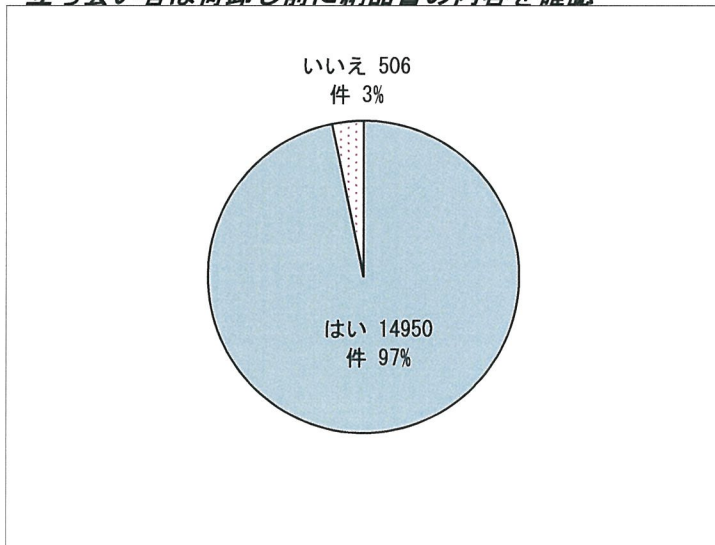
荷卸し時相互立ち会いチェックシート集計結果

(平成24年11月1日～14日)

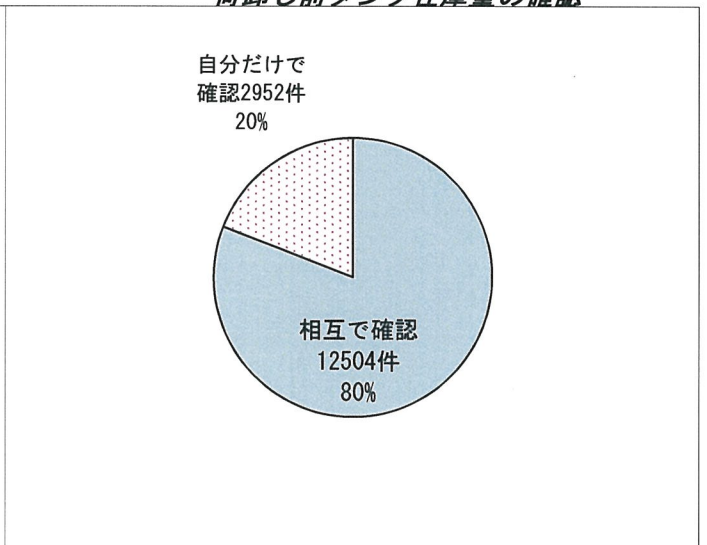
回答件数 **15456**

立ち会い者は荷卸し前に納品書の内容を確認		荷卸し前タンク在庫量の確認		
はい	いいえ	相互で確認	自分だけで確認	
14950	506	12504	2952	
96.7%	3.3%	80.9%	19.1%	
荷卸しタンクの(注入口、油種、数量)の確認			荷卸し後タンク在庫量の確認	
相互で確認 ホース 繋ぎ替え都度	相互で確認 荷卸し前に1回のみ	自分だけで確認	相互で確認	自分だけで確認
1182	8262	6012	10564	4892
7.6%	53.5%	38.9%	68.3%	31.7%

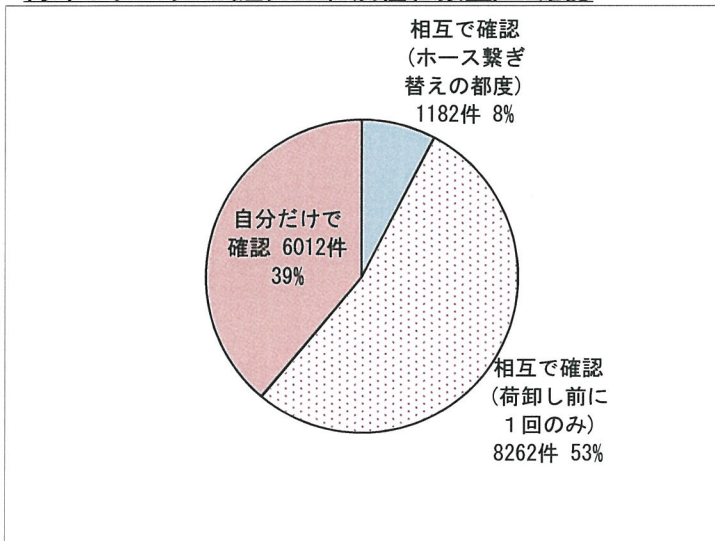
立ち会い者は荷卸し前に納品書の内容を確認



荷卸し前タンク在庫量の確認



荷卸しタンクの(注入口、油種、数量)の確認



荷卸し後タンク在庫量の確認

